



学校法人
冬木学園

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 TEL 0745-54-1601 FAX 0745-54-1600

ホームページアドレス <http://www.kio.ac.jp/>

Vol. 14
2007.4.27号

カトレア通信

新しい夢に向かって

平成19年の新春は例年になく暖冬の
声と共に迎えました。

そして3月春の陽光を浴びた大和の
山々、川の畔には絵を見るごとき桜が
咲き乱れ、今は早や学窓からは青葉に
移りゆく木々を眺めております。

我が学園にとりまして今年も変わり
なく3月には、高校、幼稚園、短大、
大学とそれぞれ意義深い卒業式を挙行
致しました。

特に本年は昨年迄と異なる卒業式を
行う年となりました。即ち昭和41年に
開学した桜井女子短期大学は、平成15
年畿央大学設置と同時に、畿央大学短
期大学部と改称し、今日に至りましたが、
本年3月第40回卒業式を以て有
終の美を遂げ、畿央大学教育学部とし
て発展的に移行することになりました。

この年に当たり改めて全国各地にお
いて活躍されている卒業生の皆さんに

学校法人 冬木学園 理事長
畿央大学 学長

冬木 智子

心より感謝申し上げると共に感慨一入
のものがこみあげて参ります。母校を
愛する心、永遠なれと願わずにおられ
ません。

尚、本年は平成15年に開学した畿央
大学健康科学部の第一回卒業証書・学
位記授与式を冬木記念ホールにおいて
挙行し、大学の歴史に永久に刻まれた
意義深い3月20日となりました。

以上の経過を経て、学園はいよいよ
4月の新学期に入り大学には大学院を
開設、関西中央高校には新任の佐藤正
平校長をお迎えし、中西健前校長につ
づき活気溢れる高校として全教職員一
致団結の春の出発を致しております。

又、附属幼稚園にも新しく男性の先



生方や指導教員の先生方を迎え、畿央
大学付属幼稚園ならではの幼児教育の
充実に向かって明るく楽しい園の歩み
を開始いたしました。

冬木学園は建学の精神の実践の許に
強い絆で結ばれつつ新しい夢に向かっ
て歩み続けて参ります。

皆様のご多幸を願いご挨拶とさせて
頂きます。

冬木学園61年目の飛躍

～平成19年度事業計画～

この4月、大学院健康科学研究科を
開設し初めての大学院生を迎え、また
健康科学研究所を開設するなど、畿央
大学にはこれからの社会ニーズに応え
る高等教育機関、研究機関としての期
待が高まっています。さらに来年度に
は健康科学部に看護医療学科を開設し、
人のいのちと健康を幅広く支える大学
としてあらたな展開をしようとしてい
ます。

また19年3月には健康科学部が初め
ての卒業生を送り出し、就職率100%と
いう快挙をあげました。それに甘んじ
ることなく、理学療法士や管理栄養士
の国家試験対策、そして教育学部の教

員採用試験対策をさらに強化し、学生
たちの志望を実現させるために全力を
尽くします。健康科学部における介護
予防プロジェクトの展開、教育学部に
おける学校インターンシップの推進を
はじめとして地域連携にも積極的に取
り組み、存在感のある大学をめざしま
す。

力強く発展し続けている畿央大学を
軸にして、関西中央高校や付属幼稚園
の将来構想の検討も急ピッチで進んで
います。関西中央高校では新設する高
校改革室を核とし、学校法人企画部と
の連携で徹底した現状分析を行い、具
体的課題を明らかにして出来ることか

ら実行します。付属幼稚園については
畿央大学教育学部との連携で特色ある
幼児教育を行い、募集強化をはかりま
す。

8月には日野原重明さんを迎えての
講演会、学長との対談の計画も進んで
います。建学の精神に基づく教育実践
の場として61年目の歩みが始まりまし
た。

CONTENTS

理事長メッセージ	P 1
冬木学園	P 2
畿央大学	
（畿央大学短期大学部）	P 3～9
関西中央高等学校	P10～11
畿央大学付属幼稚園	P12

冬木学園入学式特集

畿央大学

新設の大学院学生も参加して
入学式を挙行

～本年度は午前・午後に分かれて実施～



4月3日、桜の花が咲くなかで「平成19年度畿央大学入学式」が挙行されました。午前10時から健康科学部と大学院健康科学研究科、午後2時からは教育学部の入学式が冬木記念ホールで行われ、保護者や来賓の方々、大学の教職員に祝福されるなかで大学院生22名を含む372名の学生が畿央大学に入學しました。

式では、各学科・研究科の学生の氏名がそれぞれの学科長・研究科主任か

ら一人ひとり読み上げられ、冬木智子学長から入学が許可されました。学長式辞、来賓祝辞などに続いて入学生の宣誓、在籍生の歓迎のことばが力強く会場に響き、キャンパスの中心となる学生がそろって新年度の畿央大学の活動がスタートしました。

入学式でも披露された学歌に「世界に幸せ 伸ばしてゆかん」「真理のみちを みがきてゆかん」「美わしうがた 創りてゆかん」と歌われているよう

に、本学の建学の精神である「徳をのばす」「知をみがく」「美をつくる」を確認し合い、教職員と学生が同じ畿央大学ファミリーの一員となりました。

厳かな入学式のあと、在学生による新入生歓迎のパフォーマンスが披露されました。心に響くハンドベルの演奏、そして勇壮な「YOSAKOIソーラン」の群舞に新入生の緊張もほぐれていき、大学生になった喜びを実感していたようです。

関西中央
高校新入生89名が
新たな高校生活をスタート

第44回入学式が4月10日（火）本校講堂において行われました。新入生89名が入場し、盛大な拍手に迎えられました。

開式の辞、国歌斉唱の後、厳かな雰囲気の中、新担任により新入生一人一人の名前が読み上げられ、佐藤正平校長から入学許可を受けました。

佐藤校長より、「自ら考え、自ら努力をすること。規律ある行動をすること。心を豊かにすること。」の三つを大切に、明日は今日の自分よりもっと

進歩した自分にしたいという気持ちを持って高校生活を送るようにとの式辞がありました。続いて冬木理事長の告示として、学園創立の端緒から、鳥見の高台との出会い、そして畿央大学の設置に至るまでの連綿と続く歴史と伝統が披露され、さらに本校に置かれた「生きる」「絆」「徳・知・美」の三つの石碑のことばの意義と、建学の精神が説かれました。

新入生を代表し、1年3組の福井征也君が「関西中央高等学校の生徒とし

て、建学の精神を重んじ、先生方や先輩方のお教へのもとに責任ある行動をとり、関西中央高等学校の生徒として勉学に励み、部活動や学校行事にも積極的に参加し、新たな伝統を作り上げていきたいと願っています。」と宣誓しました。最後に、生徒会中央役員が舞台に立ち、在校生代表として参加した3年生と教職員がともに校歌を高らかに歌い上げ、新入生89名は元気に、3年間1000日の高校生活のスタートを切りました。

畿央大学
附属幼稚園

第29回入園式



4月12日（木）、園庭の満開の桜が風に吹かれ桜吹雪となって舞い散る中、父母の会会長・副会長、地元朝倉台自治会会長、畿央大学教育学部長、法人事務局長、関西中央高等学校長様がたのご来賓で列席のもと、平成19年度、第29回入園式が盛大に執り行われまし

た。本年の新入園児は新3歳児が14名と昨年満3歳児の在園児3名を合わせて17名で、冬木智子園長から入園許可とお祝いの言葉をうけました。まだ集団生活に入る前の新入園児は親から離れなかったり、立ち歩いたり、不安で泣き叫んだりするものですが、今年は

壇上に立たれる方のお話を静かに聴いて、「起立」の声にも従って立っている様子を見て、大変驚かされるとともに、これから3年間、4歳児21名、5歳児29名、合計67名の園児と保護者方々の期待に応えて行かなければならない責任の重さをひしひしと感じました。

畿央大学すべての学科で人気継続

2007年度募集結果について

2007年度は、受験人口が減少して入学定員と同等になる、いわゆる全入時代の入試と言われていています。畿央大学でも一般入試を中心に、志願者は減少傾向を示しました。特に健康科学部理学療法学科と教育学部で大きな減少となっています。一方、健康栄養学科と人間環境デザイン学科は、ほぼ昨年なみの志願者数となりました。ただし全国の50%近い大学が入学定員割れをおこしていると言われる中、畿央大学では各学科とも高倍率の入試が続いています。

他大学で新設が続く理学療法学科は、志願者数では2年連続の大幅な減少となりましたが、依然として平均10倍を超える超難関です。また健康栄養学科、人間環境デザイン学科の2学科については、受験生の資格志向を背景に、また専攻から学科への改組転換も追い風となって、底堅い動きとなっています。特に健康栄養学科ではむしろ志願者は増加しました。

一方、設置2年目の教育学部現代教育学科の志願者減少は、昨年難関となったことの反動と思われます。しかし、受験生のレベルはむしろ上昇傾向で、本学の教育学部が受験生に定着してきていることを伺わせる結果となりました。



2008年度募集 早くも開始

2008年度募集が、3月25日のオープンキャンパスを皮切りにスタートしました。のんびりしたい気分の春休みの一日でしたが、保護者の方も含めて100名をこえる参加がありました。まだまだ初々しさの残る新2年生、新3年生たちが、真剣な表情で学校説明や入試説明、体験授業に熱心に耳を傾けてくれました。

2008年度は、健康科学部に看護医療学科が誕生予定です。まだまだ広報は行き届いていませんでしたが、40名を超える参加者数で、新学科への関心の高さを示す結果となりました。入試内容は既設の健康科学部の各学科とほぼ同内容ですが、詳細は今後ホームページなどで更新していく予定です。また今年10月には教育学部で初めての3年次編入学試験が実施される予定です。



2007年度 畿央大学入試結果

学 部	学 科	定 員	志 願 者		増 減	受 験 者		合 格 者		倍 率	
			2007	2006		2007	2006	2007	2006	2007	2006
健康科学	理学療法	60	1805	2614	-809	1775	2585	155	173	12.2	14.9
	健康栄養	70	760	725	35	738	707	204	223	3.6	3.2
	人間環境	50	209	210	-1	207	196	169	157	1.2	1.2
教 育	現代教育	145	1991	2257	-266	1951	2217	431	333	4.5	6.7
計		325	4765	5806	-1041	4671	5705	949	886	4.9	6.4

畿央大学健康科学部 第1期生が卒業

3月20日（火）、記念すべきこの日を祝うかのような晴天の下、冬木記念ホールにて畿央大学第1期生の卒業式が行われました。ホールが満員になるほど多数のご来場をいただきました。



4年生大学としては初めてとなる卒業式では、国歌・学歌の斉唱に続いて冬木学長から手渡しでひとりひとりの学生に卒業証書が授与されました。送辞は在校生代表、人間環境デザイン専攻3回生で畿友会副会長である大橋英子さん、答辞は卒業生代表、健康栄養専攻4回生の鈴木慶一くんが思いを込めて読み上げました。

式の終了後は、場所をスイスホテル南海大阪に移して卒業パーティーを開催。4年間苦楽を共にした仲間や教職



員の先生方との別れを惜しむように、笑いあり、涙ありの、大盛り上がりの2時間になりました。またパーティー中には在校生が企画した食堂の売上ランキング当てビンゴゲームのサプライズもあり、華を添えました。卒業生だけでなく教職員にとっても冬木学園にとっても、忘れられない感動的な1日でした。

短期大学部 最後の卒業式・謝恩会を開催

春の息吹を感じさせる3月15日、冬木記念ホールで短期大学部として最後の卒業生を送る第40回卒業証書・学位記授与式が開催されました。スーツ姿の男子学生、羽織、袴姿の女子学生が晴れ晴れとした表情を見せていました。



健康科学部や教育学部の在学有志も参列し、教育学部代表による送辞では、短期大学部の先輩達が築いてくれた活動を引き継いでいく決意が述べられました。卒業生代表による答辞では、学長はじめ諸先生方に対する感謝、社会に巣立つ決意、短期大学部の終焉の寂しさと教育学部が伝統を受け継いでくれることに対する期待が述べられました。仰げば尊しの斉唱では、万感込み上げ目頭を押さえる場面もあり、厳粛の中にも暖かさに満ちあふれた式典でした。

また、卒業式を二日後に控えた3月13日に短期大学部の謝恩会が奈良ロイヤルホテルで開催されま



した。卒業生と学長はじめ教職員が一堂に会し、学園生活を振り返ってなごやかに懇談し、2年間の学修や研究、日常生活面までの懇切な指導に感謝する最後の行事です。卒業生の中から実行委員を選び、早くから準備を進め、この日の運営はすべて学生自身が行いました。各クラスからの舞台演技は、歌やおどり、漫才まで飛び出して会場は大いに盛り上がり、最後に、先生方に感謝の念を込めて「贈る言葉」の大合唱で幕を閉じました。

畿央大学同窓会設立総会のご案内

畿央大学一期生の皆様、ご卒業後早くも1ヶ月が経過いたしましたがお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

すでに書面でご案内致しておりますが、卒業式の際、瓜野貴之畿友会会長より提案がありました畿央大学同窓会設立総会を右記の通り実施致しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

尚、会場設営の都合もありますので、まだ出欠表を送付いただいていない方は、ご面倒ですが5月21日までに欠席の別をお知らせください。

記

日 時 平成19年5月27日（日）午前11時～
設立総会終了後、立食による懇親会を
予定しています。

場 所 畿央大学食堂ラウンジ

連絡先 畿央大学事務局総務部
TEL 0745-54-1603

畿央大学 1 期生 社会にはばたく

畿央大学 1 期生は、理学療法学科、健康栄養専攻、人間環境デザイン専攻すべての学科・専攻で、就職を希望していた学生全員が就職しました。さらに健康栄養専攻では 3 名が国公立大学の大学院へ進学するなど、就職初年度としてこれ以上はない実績をあげました。また、短期大学部の児童教育学部では就職希望者の 98.2 % が幼稚園や保育所などに就職し、短期大学部 40 年の歴史に有終の美を飾りました。

理学療法学科では、4 回生の 7 月まで病院実習があるため、就職活動は夏休みに入ってから始まりました。これは理学療法学科の特徴です。9 月に最初の内定者が出て 12 月までに大半が内定しました。大学には全国の病院・施設から 650 件の求人票が寄せられました。その求人票のなかから就職先を選別した学生、求人票に頼らず自分で探した学生、さらに自分が体験した実習先を選んだ学生、先生に紹介してもらった学生など、各学生の実情にあった就職活動を展開し、全員が納得できる職場に就職しました。面接では理学療法士としての使命感をしっかりとアピールすることがポイントになったようです。

健康栄養専攻では、3 回生の秋から一般企業の就活がスタートしました。委託給食会社、病院・施設を中心に内定は順調に推移しましたが、納得できる業界職種を目指して 1 年以上就職活動に時間を費やした学生もいました。就職先としては、食品メーカー、商社、小売、フード、委託給食、病院、施設、保育園などです。複数内定をもらった学生も多く、最高で 6 社の内定を獲得した学生もいました。

人間環境デザイン専攻では、就職活動先はほとんどが民間企業で、3 回生の秋からスタートしました。建築コースを選

択した学生は主として住宅建築業界の営業職・技術職に挑戦しました。心理・アパレルコースを選択した学生は食品や流通業界の営業職をめざしました。中には、自分の専攻にこだわることなく自分の意志を貫いて多様な業界に進む学生もいました。女子はほとんどが住宅建築業界を目指しました。当初は苦戦していたものの、自治体をはじめ最終的には全員希望していた業種に内定しました。意欲を持って粘り強く行動すれば必ず内定できると実感した 1 年でした。

短期大学部児童教育学科では、9 月に入って私立の幼稚園・保育園への就職活動がスタートし、10 月～11 月が内定のピークとなりました。一方、より高度な知識を得るため進学する学生が増えたのが今年の特徴で、前年度 2 名から今年度 10 名へと大幅に増えました。男子学生が多かったこともあり、小学校教諭を希望する学生が多く、大阪市の教員採用試験に合格したのが大きな収穫でした。また、公立保育園採用試験の難関を突破した学生も出ました。その他に、保育士資格で児童養護施設や知的障害者施設等の福祉施設への就職も増えるなど、2 年後の現代教育学科の就職活動へ大きな足掛かりとなりました。

新学期が始まりましたが、2 期目となる 4 回生は今、就職活動の真最中です。すでに多くの企業に挑戦しており、内定状況は去年を大きく上回っています。一方、まだ進路をはっきり固めていない学生も見受けられます。キャリアセンターでは先生方とも連携しながら個々人の学生との接触に努め、在籍する学生全員が就職あるいは進学等はっきりとした進路を選択するよう支援していく予定です。

2006 年度 卒業生の就職先

医療・福祉	社団長寿会、養心会、城西医療財団、健生会、飛鳥病院、十全会、南国中央病院、医真会、神戸徳洲会病院、平成記念病院、野上病院、近森病院、白浜はまゆう病院、平井病院、かわい病院、倉敷平成病院、紀和病院、三原赤十字病院、神戸在宅ケア研究所、済生会有田病院、摂南総合病院、シミズ病院、公立小浜病院、坂本病院、関西リハビリテーション病院、村田病院、鶴見緑地病院、喜馬病院、松本病院、桜橋渡辺病院、吉田病院、土庫病院、西大和リハビリテーション病院、愛風病院、西江井島病院、(株)メディケア・リハビリ、一宮西病院、博愛会、石川病院、梶川病院、協和会病院、生長会、野島病院、耳原鳳病院、奈良県総合リハビリテーションセンター、山本病院、山口医院デイケアセンター、高島病院、入江病院、八尾はあとふる病院、名張育成園、堺福泉療護園、創健会、杜のイルカ、東尋坊ひまわりの丘
製造・商社・卸	西利、日本製粉、シノプフーズ、徳岡、伊藤忠食品、植嶋、金正青果、日本たばこ産業、アストラゼネカ、大塚家具、大喜工業、大谷産業、伊藤園、リクロー、東洋精密、ハイテックヤマテツ
建設・不動産	CBリチャードエリス、フジワラ、昭和住宅、大和工商リース、メノガイヤ、レオパレス21、センチュリーホーム、澤村、住友不動産販売、田中事務所、富士ハウス、大和ハウス、フジ住宅、サンセラ、大広製作所、ダイワラクダ工業、住友不動産リフォーム、ニッカホーム、ダイヤコスモ、中川企画建設
小 売	イオン、光洋、キリン堂、ファーマシー木のうた、ユニクロ、良品計画、ワールドストアパートナーズ
サービス・自治体	日本マクドナルド、イオンイーハート、すかいらーく、ココスジャパン、あきんどスシロー、東祥、アクトス、安達グリーンワールド、魚国総本社、エームサービス西日本、レオック関西、日清医療食品、メデカジャパン、第一食品、富士産業、一富士フードサービス、塩梅なにわ、名阪食品、丸玉給食、日本給食サービス、日花園スイミングクラブ、三重グリーンテニスクラブ、コムスン、近畿大阪銀行、CSCサービス、西日本パスコ、大阪府、奈良県、袋井市役所
幼稚園・保育園	恵愛保育所、いちよう保育園、秀英会、せいか保育園、甲南山手保育園、久世西保育園、小路保育園、名張よさみ幼稚園、仰木星の子保育園、しらゆり保育園、聖心保育園、あけぼの保育園（八尾）、四葉幼稚園、常盤保育園、奈良社会福祉院、慧日幼稚園、愛'S 保育園、黎明保育園、宇治幼稚園、葛城福祉園、奈良大学付属幼稚園、やまゆり保育園、畿央大学付属幼稚園、上富田町保育園職員
金融・情報・広告	日本生命保険、大阪ソフトハウス、Sky、大新社
進 学	上越教育大学大学院、徳島大学大学院、静岡県立大学大学院、辻調理師専門学校、関西療技術専門学校、大原簿記専門学校（編入）大阪教育大学、佛教大学、関西福祉大学、大阪産業大学、大阪人間科学大学 ※編入学はすべて 3 年次編入



19年度体制の始まりにあたって、 新学部長としての抱負

金子 章道 健康科学研究科長・健康科学部長

平成19年度（2007年度）がスタートしました。この春は畿央大学にとっても極めて重要な年度初めだと思います。その第一は、新たに大学院健康科学研究科がスタートしたことです。22名の大学院生を迎え、4月12日から授業が始まりました。本研究科はこれまでの多くの大学院と違って、ユニークな研究科です。その教育目的は、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、建築士などとして実社会で働いている人たちにそれぞれのフィールドでのリーダーとしての資質を磨いてもらうこと、そして現場で見つけた問題点を解決すべく研究を進めてもらうことにあります。この目的に沿うように、今回の入学生もその殆どが社会人です。現場で働きながら授業が受けられるようにリアルタイムのWeb授業を開始しました。これによって教室で講義を受ける学生と同じように、職場や自宅でも授業を受けることが出来ます。Web授業を参観して

みて、これなら大丈夫だとの印象を受けました。

第二は、健康科学部として3学科体制が確立したことです。これまで、健康生活学科の2専攻であった健康栄養専攻と、人間環境デザイン専攻をそれぞれ健康科学部の独立した学科といたしました。これによって各分野における教育研究を一層充実したものにいたします。大学院の発足や学科の独立に伴ってそれぞれの分野における優秀な教員20名が新たに着任されました。来年春にはさらに看護医療学科が新設され、4学科体制に移行する予定です。

新入生の皆さんには申し上げたことですが、大学学部4年間は学生一人一人が精神的に人間を完成させる時間です。「肉体的にも精神的にも健全な人間となり、社会に出て、社会のために働く」、この目標に向かって各自努力してほしいし、教員もそれをできるだけ手助けすることをお約束します。



健康科学研究所 開設にあたって

森 友彦 健康科学研究所長

四月から、健康科学研究所が開設されました。学内ならびに学外の産・官・学・民の諸機関との連携を図りつつ、健康に関する学術および技術開発の研究を進めるとともに学際的、総合的な教育研究を推進してまいります。そして、本学の学術研究および技術開発の水準を高め、地域における健康の向上に寄与することを目的としています。学内では、教官の研究活動の推進を支援する組織として役割を果たし、その結果、学生の教育の質の向上（FD）に結び付けていくことを目指しています。また、学外については、健康に関連する研究や教

育の諸活動について広く産・官・学・民との交流・連携を深めることを通じて社・学協働を推進し、社会への貢献を図ることを目標にしています。さらに、国外にも広げた相互訪問による交流や連携に取り組んでいくことによって、国際的に活動を展開していくことも期待しています。

研究所では、以上のような目的・目標の達成に向けて、三つの事業に着手いたします。第一は、研究活動基盤の整備と充実です。第二には、研究ネットワークの形成と発達です。第三は、高度・先端・大型プロジェクトの創出の推進です。具体的な内容については、これから提案させていただき、実行に移していきます。そして将来、研究所が、在学生の“知をみがく”うえで役割を果たし、卒業生には仕事上のニーズに応え、さらに受験生には魅力や憧れを感じてもらえるような存在になることを、もう一つの大きな目標にしたいと考えています。これからの研究所の運営・活動へのご支援・協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



臨床実習と卒業研究に懸命

現在、臨床実習の真っ直中にある理学療法学科4回生ですが、実習が終わると同時に卒業研究が待っています。卒業研究は3回生後期から始まるのですが、2月からは



臨床実習に出るので、研究計画や予備実験までしか進んでいない学生がほとんどです。研究には組織血液酸素モニター（筋肉中の血液や酸素の変化を調べる装置）を用いて筋肉の酸素に対する性質を評価しようというものや、心拍の微妙な変化から適切な運動強度をみつけようとするもの、筋肉を温めたり、姿勢を変えることによって血圧や心拍数の変化を調べようとするものなどがあります。いずれも効果的な理学療法を実施するための方法として、学生が自ら考え



たものです。その他にもゼミ毎に面白い研究をたくさん計画しています。12月初旬予定の研究発表会を期待して下さい。

ガンバル学生シリーズ

健康栄養学科

卒業研究を終えて

入学後さまざまな分野の授業を受けていく中で、疑問を抱き、興味を引かれた課題も多く、その解明を目的に研究に取り組みました。4回生にとっては就職活動や大学院の入試に加えて、特に研究の終盤は管理栄養士の国家試験勉強とも重なり、たいへん苦労も多かったことと推察されます。

そんな中、食育、生活習慣病、運動生理、地域の特産品、大豆・大豆発酵食品、香草、

緑茶、古代野菜を取り上げたものなど幅広い領域にわたる18テーマに21名の学生が熱心に取り組んで来ました。

学生達にとっては、日頃身近に接することの少ない教員とも、時に熱い議論を交わし、時に夜遅くまで研究に没頭し、時に食事をともしながら行く末を語るなど、貴重な体験ができ、今後の人生にとってたいへん有意義であったと思います。



この写真は12月9日の発表会の1シーンです。

ガンバル学生シリーズ

人間環境デザイン学科

4年間の成果を三輪のまちづくりに活かす

1期生は4年間の大学で学んだ集大成として卒業研究に取り組みました。教官の指



導のもとに各自で設定した課題にしたがって、建築、インテリア、ランドスケープから服飾、心理まで様々な分野で製図や模型制作から論文作成まで、多様な表現方法の作品を毎晩徹夜しながら仕上げました。特に3回生のプロ



ジェクトゼミで行われていた「三輪の町並み継承、改修研究」

を行った学生は引き続き卒業研究にもテーマとし、景観を損なわないことを第一に考慮して、木造駅舎や古い民家を活用した芝居小屋、町並みの修景と兼ねた町かどのポケットパーク、道標や街並みと調和する新しい住宅などを提案しました。先輩という手本がない中で試行錯誤しながらそれぞれの思いが込められた作品になったのではないかと思います。きっとそれらは後輩にもいい影響を与えてくれることでしょう。

ガンバル学生シリーズ

現代教育学科

ボランティア等での体験学習

現代教育学科では、教育・保育実習の前提として幼稚園見学実習を1回生後期または2回生前期で行っていて、数人ずつに分かれて付属幼稚園で1週間、園の活動や幼児とのかかわりを経験していま



す。このような体験を通じての学びは、各地の幼稚園や保育園、福祉施設、青少年活動施設等でのボランティア活動でも見られ、多くの学生が参加しています。今年度から2回生以上を対象として、高田市教育委員会等と連携して始まる学校インターンシップにも、予定の倍以上の学生の応募があり、熱心さがうかがわれました。

このような積極的な姿勢は、学内の催しにおいても見られ、日ごろ音楽についても学んでいることもあって、入学式での学歌斉唱や、式後のハンドベル演奏、よさこいソーラン踊



りなどに取り組んだ学生には、現代教育学科の学生の姿が目立ちました。

畿央大学のスグレモノシリーズ

⑥

トータルステーション

トータルステーションとは、光波を用いて距離と角度を計測する測量機器です。もともと、光波測距儀という機械があります。光波測距儀の動作原理は、測距儀から測点に設置した反射プリズムに向けて発振した光波を放射し、反射プリズムで反射した光波を測距儀が感知するまでに発振した回数から距離を測ります。

トータルステーションとは光波測距儀に角度を測る機能が付き、水平角、鉛直角及び距離が1台で観測できる機器です。この機械のおかげで、箱尺やコンベックスなどで直接測量できなかった屋根の位置や



高さなどが簡単に測れるようになりました。大学ではプロジェクトゼミなどで町並みなどの連続立面を測量する時に使われています。

教育改善の取組み

総合的な学生支援システムを
めざしてKiTss(キッツ)がスタート

Kio Total support system



学生の指導を充実させるためのシステムとしてKiTss(キッツ：畿央大学総合支援システム)の運用をこの春から開始しました。

KiTssの目的は、大学事務システムGAKUENと連動して、学生の情報を総合的に把握しながら、学習指導や課外活動・

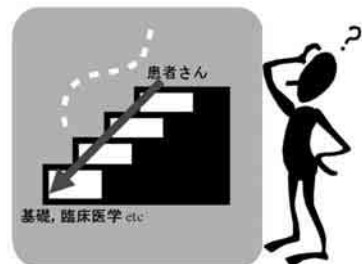
生活における指導をしていこうというもので、クラス担任がコンピュータ画面で学生の基本情報を確認したり、面談内容を記録することができます。また、学生が自分の時間割を見たり、教員が授業資料の掲載や出欠を記録したりできます。今後、課外活動の記録などさらなる機能の拡大を図る予定です。

現場に学ぶ理学療法

5月初旬から本学のコミュニティスペースでKIO介護予防事業を開始します。本事業の目的は、身体障害者に対して定期的な運動、栄養介入を実施し、最大限に身体能力を向上し、環境的介入をさらに実施する事によって対象者の健康を改善しようというところにあります。運営には本学教員のみならず、各学科学生が参加して様々な評価や実施に協力して頂く体制を取っています。これらによって専門的知識、技術の向上のみならず、コミュニケーションスキルの改善なども目的にしたいと考えています。



また、現在、近隣の西大和リハビリテーション病院と協力して、実際の患者さんでの理学療法場面を専門業者と撮影させて頂き、教材を作成しつつあります。このような教材があると、学生のモチベーションの向上はもちろん、知識面での理解促進、技術力向上にも貢献すると考えています。特に、患者さんから基礎医学を理解していく展開を取る事が可能であり、これによる基礎医学の理解も促進されると思います。



「声に出して学ぶ」英語

Speak! は英語学習を「聞く」「話す」両面でサポートしてくれるソフトです。任意のテキストをコンピュータが読み、学習者がマイクに向かって読むと発音の正確さを判定してくれます。どんなテキストでもよいが、今夏より始まる「異文

化体験実習」にあわせ、短期留学する学生を想定したコンテンツを作成中。音読に向く早口言葉や語呂あわせ、名詩・名台詞などが加われば楽しくて教養もつく英語学習ができるに違いありません。

新たな自分との出会い。
2008年4月、看護医療学科が誕生します!

(設置届出準備中)

健康と教育の総合大学を目指す畿央大学に、来春看護医療学科が新たに誕生します。超高齢社会の進展、医療の高度化のなかで、看護師、保健師が活躍するフィールドは大きく広がり、求められるレベルはますます高まっています。こうした社会や医療現場のニーズにこたえ、本学看護医療学科では、看護の知識・技術をしっかりと身につけるとともに、様々なスタイルの実習とその経験を学びあう実践的な教育を進めたいと考えています。

本学のカリキュラムの最大の特徴となっているコラボレーション授業では、健康科学部他学科との垣根をこえた実習や、心理学を重視する教育学部との協同授業を展開して、チーム医療の現場で通用する実践力と判断力、総合力を身につけます。そして、本学のすべての学科がめざしている人間への理解ということについて、なによりも人の痛みや健康への願いを汲み取り、「心」の声を聴くことのできる感性を磨くことを重視しています。高い専門性と実践力を持ち、かつ「全人的ケア」の行える人間性豊かな看護師を養成するのが、畿央大学の看護医療学科です。



宿泊研修

現代教育
学 科コミュニケーション
ワークと砂の造形

新入生が互いに親しくなるうえで効果の高かったことから、昨年度に引き続いてコミュニケーションワークに重点を置いた



た宿泊研修を、今年度は和歌山県の串本で行いました。4月6日午前9時に出発、午後2時に到着、さっそくさまざまな組み合わせで互いを知り合う集いを行った後、キャリアについての話を聞き、夕食、その後学部長の話、教職についての話、クラス別会合が9時半まで続きました。翌7日は、午前8時30分より身体活動によるコミュニケーション・ゲームを行い、そのあと10時30分より12時30分まで海浜に出てグループ別に砂の造形に取り組みました。



山、日本地図、カメ、船、城、アニメキャラクターなど傑作が生まれ、地元の町からの取材もありました。

健康栄養
学 科クラス内の相互理解を
深めた研修

去る4月6日～7日、健康栄養学科の平成19年度新入生宿泊研修を奈良ロイヤルホテルにおいて実施しました。



今回の研修では、学生達が親睦を深めることに重点を置き、研修を通じて同一のグループ単位で行動しました。研修内容としては、学生達全員の自己紹介、奈良散策、洋食のテーブルマナー研修、担任の先生を囲んだのクラスアワー、奈良散策についての発表会、そしてキャリアガイダンスでした。それぞれの研修を通じて学生達はコミュニケーションを重ね、相互理解を深めることができましたようです。また、発表時には各人やグループの個性を生かしたユニークな内容を披露してくれました。今回の研修全般を通じて、当初の目的は十分達成できたと思われます。来年度以降も、さらに充実した内容の宿泊研修を目指したいと思います。

理学療法
学 科実技・
コミュニケーション
重視の研修

理学療法学科新入生62名は奈良県社会教育センターで研修を実施し、隣の「かつらぎ」という施設で宿泊しました。大学からバスで約40分程度の所です。会場に到着すると、ちょうど桜が満開で先ずは感激。本学科では初めての宿泊研修でしたが、その目的は ①学生生活4年間の仲間としてお互いを知り合うこと、②コミュニケーション力をつけること、③将来の職場である医療現場における顧客満足について学ぶこと、でした。講師はJALアカデミー(株)の3名の女性講師で、到着日の午後と夕食後に3時間、2日目の午前一杯とみっちりの研修を受けました。実技を多く取り入れ、みな楽しく研修を受けていました。本学科では長い



臨床実習もあり、患者さんとの意志の疎通が重要であることから、入学時にこのような研修を行うことができたことは、大変意義深いことだと思います。

人間環境
デザイン学科平成19年度
宿泊研修を行いました!!

～岐阜・白川郷のまちづくり見学～

平成19年4月6日・7日、今年度初の新入生を迎えての宿泊研修を開催しました。

欠席者や病人も出ず、両日とも晴天に恵まれ、新入生は充実した2日間を過ごしました。研修の目的として新入生と教員の親睦を深めるのはもちろんですが、今後勉強していく環境やデザインに関することにも触れてもらうために世界遺産のまちとして有名な白川郷まで足を延ばしました。白川村役場の方やトヨタ白川郷自然学校よりレクチャーを受け、また班ごとに村内を見学しました。研修を終えての成果発表は4月20日(金)の景観・まちづくり演習の授業内で行われました。



今年初の試みでしたが、参加した学生の皆さんは、「友達と仲良くなった」「勉強になった」と満足できる研修だったようです。お疲れ様でした。

新校長就任挨拶

..... 関西中央高校校長 佐藤 正平



新しく関西中央高校校長に就任致しました佐藤正平です。生駒中学を皮切りに桜井高、富雄高、耳成高、香芝高、奈良商業高と県内の各高校に勤務後、この3月末奈良県社会教育センターを最後に公務員生活に終止符を打ちました。人の縁により、この4月から冬木学園関西中央高校で校長として奉職いたすこととなりました。今、高校教育を取り巻く環境や与えられた課題は多大なるものがありますが、過日の入学式や始業式での希望に満ちた若々しい顔を見ると、言葉どおり全身全霊をかけてこの子たちのためにがんばっていく覚悟を、新たにした次第です。微力ながら頑張りますので、前任校長同様どうかよろしくお願いいたします。

本校の目指すべき学校目標を一言で言えば、『建学の精神「徳・知・美」を具現できる立派な社会人を育てる』ことです。そこで私は就任に当たってこの目標を達成するために、本校をどんな学校にするのか、全先生方に3つの目標を掲げました。一つは「地域から愛され、支援

される学校」にしよう。二つめは「子どもが行きたい学校、保護者が行かせたい学校」にしよう。三つめは「生徒も教職員も元気いっぱいいきいきした学校」にしよう。その為に私たち教職員が出来ることは何でもやろう。新たに「高校改革室」という組織も立ち上げました。学園創設時の初心に戻り、新生関西中央高校を創造する気概で、全員が努力していこうと訴えました。私は少し楽天主義的なのか、現在私学教育にとっては冬の時代ですが、教職員が一丸となってベクトルを合わせれば道は開けると思っています。努力すれば必ず報われると信じています。それ故本校の生徒たちにも、夢や希望を持つということは、人間にだけ与えられた特権であると、常に大きな志を持ち、理想を心に描き、それに向かって歩み続けるのが人間として尊い生き方だと、日々訴えて行こうと思っています。生徒たちの輝く未来が実現されるために。

新入生歓迎会開催

生徒会主催による新入生歓迎会が、4月12日（木）に本校講堂で行われました。この行事は、1日も早く新1年生に学校に慣れてもらい、先輩との親睦を深めることを目的として長年続けられています。文化祭で作成された巨大ぬいぐるみ「さくらちゃん」と「関太郎」が見守る中、新入生が入場し、最初に、生徒会長の鈴木和也君から、歓迎の言葉が贈られました。2学年、

3学年の先輩により行われたクラスAピールでは、新入生の緊張をやわらげようとするやさしさから、笑いが起こり会場はなごやかな雰囲気になりました。その後の、先生紹介では、各先生方からの力強い励ましの言葉が続きました。また、部活動の紹介も行われ、新入部員獲得を目指す各部からは、熱心なPRがありました。歓迎の意味を込めて、吹奏楽部からは曲の演奏があり、バトントワリング部からは6名による演技が行われました。さらに3年生の新玉亮君

によるブレイクダンスも披露され、会を盛り上げました。

最後に、新入生を代表し、1年3組の吉永詩織さんが「私たちは、今日の先輩方からの温かい歓迎を胸に、これからの高校生活を精一杯過ごしていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。」と決意を込めてお礼の言葉を述べました。



自習室ⅠⅡの整備完了

本校では、生徒のキャリア教育を推進し、進路指導において一人ひとりの「自己実現」の強力なバックアップを心掛けています。その一助となるべく、今年度は新たな自習室が整備されました。

今年度整備されたのは、「自習室Ⅰ」。照明付きのブース机が30基設置され、誰にもじゃまされず、自学自習に集中できるようになっています。

また、昨年度から整備されている「自習室Ⅱ」は、勉強で解らない所を友人同士教え会ったり、相談しながら難問に取り組んだり、先生に教えていただいたりと、自由に学習に取り組むことのできるフリースペースとして活用できます。

それぞれの自習室には、進学情報誌や進学雑誌、大学入試

過去問題集や受験対策用問題集、辞書なども設置され、生徒達が自由に閲覧・活用できるようになっています。

必要な情報は、自習室の並びにある進路指導室でコピーしてもらうこともできます。

この自習室の活用をとおして、1年生には学習の習慣づけを、2年生には効率的な学習方法の体得を、そして3年生には志望大学合格を目指すことを目的としています。

生徒のやる気と活気に満ちあふれた自習室になることを願っています。



平成19年度 関西中央高等学校就任教職員自己紹介

- ①就任にあたっての抱負
- ②趣味
- ③生徒へのメッセージ

校長

佐藤 正平



①退職するまで公立校の教員をしてきたので、私立高校に関しては全くの素人です。しかし、教育に対する情熱は同じです。公立では出来ないことや、私立校ならではの魅力をここで作って行きたいと思っています。

②美食がてらのドライブ旅行。

③若い諸君はでっかい夢や希望をもってください。努力すれば絶対実現します。信じて3年間努力し続けてください。あなたの輝く未来の姿が見たいのです。それが私たちの願いです。

改革室長 地歴・公民科担当

宮本 忠史



①授業では、世界史を担当します。わかりやすい授業を展開できればと思います。

②ミュージカル鑑賞

③高校生活は、将来の進路を決定する重要な時期です。体と心を鍛えて、感謝のできる毎日を過ごしてください。

広報室担当

貝賀 淳



①畿央大学からきました。高校での勤務は初めてですが、みなさんのパワーに驚いています。そのパワーをいただきながら、一緒に関西中央高校を育てていきましょう。

②映画、音楽、旅行

③「何事にも積極的にチャレンジする」そんな強い気持ちと、「素直で、思いやりと感謝を忘れない」そんな優しい気持ちの両方を備えている人になってください。そのためには多くの友人や先生と話すことが大切です。たくさんお話ししましょう。高校生活は一生付き合える友人、一生忘れない先生に出会える場です。素敵な高校生活にしましょう。

英語科担当

豊岡 史朗



①赴任してきたばかりで、まだわからないことばかりですが、生徒全員が心から楽しいと言える学級作りと、AHA体験いっぱい楽しくて分かりやすい英語の授業を心がけていきます。よろしく願います。

②エクササイズ。バス釣り。三線を弾くこと。

③皆さんは今多感な年頃ですが、苦しみから逃げずに、自分の想いを大切に、真正面から向き合っていってほしいと思

います。その経験はいずれ必ず役立つはずです。Don't worry. Be Happy.

英語科担当

今西 裕美



①おもしろい、楽しい授業で、皆さんの「英語、嫌い…」から「ん？ なんか、わかるかも…♪」になるよう、がんばります。よろしく願います。

②旅（ピンボー旅です…）・スキューバダイビング

③「人生、楽しんでナンボ！」です。いやなことや面倒なことの中にも、少しの楽しさ、おもしろさを見つけてください。私も全力でそのお手伝いをしたいと思います。

地歴・公民科担当

多中 裕輝



①生徒との関わりを大事にして、常に全力で授業も生徒指導もしていき、生徒に向き合って共に笑い、共に泣き、共に頑張っていきたいと思っています。生徒から「あの先生は怖いけど授業は面白い」と思ってもらえる教師を目指し頑張っていきます。

②野球 食事

③勉強、部活、友達関係すべてに対して全力で頑張ってください。そこには、全力で頑張った人にしかわからない達成感や喜びそして、悔しさがあると思います。高校生活は長い人生の中で3年間しかありません。日々を大切にしましょう！

畿央大学と付属幼稚園

副園長

岡田 利武

副園長の職を命じられ4月2日、付属幼稚園に赴任しました。朝7時すぎに出勤して、朝倉台周辺の徒歩通園児を迎えながら、宇陀市榛原区天満台・奈良市吐山方面の早バス、桜井市三輪・桜井市大福方面2台の遅バス（帰りも同様、期間により交替）に各1名が添乗して迎え、午後は6時までの延長保育を受け、保育と事務をこなしながら黙々と、しかも手際よく対応してがんばっている先生方の姿を見て、付属幼稚園の心意気を感じています。

畿央大学からは特別講師が「造形」「音楽」の保育にかかわっていただくことになっていますが、更なる広がりを目指しています。5月からは、教育学部学生の見学実習も始まります。これまで以上に「付属幼稚園」としての役割が増えていくものと思います。早速に5月25日（金）の春の遠足の行き先は「畿央大学」に決まりました。学生との交流も計画していただいております。大学と付属幼稚園の一層の連携が図られるよう期待しています。

4月の楽しい行事が始まりました。

- ☆4月生まれの「お誕生会」が18日（水）、お誕生児の保護者の方をご招待して行われました。さくら組1名、ゆり組2名、ばら組2名、計5名がみんなからお誕生を祝って頂きました。
- ☆20日（金）に本年初めての保育参観が行われ、父母の会新役員も選ばれました。23日（月）から畿央大学の先生方の特別保育が始まりました。また、楽しい給食も始まりました。



砂場に砂が「どっさり」入りました。
みんな喜んで遊んでいます。



連携の芽

教育学部教授

金子 真知子

教育学部が開学した昨年、独自の実践的・体験的学習の場として、付属幼稚園を使わせていただき、畿央大学教育学部独自のプログラムとして「幼稚園見学実習」という科目がスタートしました。9月から学生を6～7名のグループにわけ、実習の前には事前指導・事後指導もしていただく。全学生が実習を終えるのは、年度をまたいで2回生の7月ということになります。園の先生方の負担の大きさはもちろん、学生・担当の大学教員がそれぞれの要望を突き合わせるなかでいろいろな問題点も明らかになり、互いに耳の痛いことも多くありました。しかし、付属幼稚園教育推進会議がこの見学実習とともにスタートし、5月には幼稚園の子どもたちの「春の遠足」が大学と大学前公園ということになり、子どもたちを迎えようと教育学部の二回生はもちろん入学間もない新入生まで張り切り始めています。連携の芽は、芽吹き始めた新芽のように小さくて弱々しいけれど、楽しみながら見守っていききたいと思っています。

◎平成20年度園児募集

願書受付 7月2日(月)AM8:00より開始

《園庭開放のご案内》

未就園児のみなさん、幼稚園のお友だちと一緒にあそびましょう。

5月30日（水）

6月6日（水）・6月27日（水）

7月2日（月）・7月30日（月）

いずれもAM9:00～11:00

（お問合せ）

桜井市朝倉台西5丁目1093-321

畿央大学付属幼稚園

TEL・FAX

0744-45-0151

学園からのお願い

ご住所やお名前が変わられた際は、
お手数ですが学園事務局までご連絡ください。

カトレア通信 2007.4.27号 Vol.14

発行／学校法人 冬木学園

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 TEL 0745-54-1601 FAX 0745-54-1600